

## 中国訪問の状況について

### 1 開所式及び開所記念祝賀会について

5月23日、大連経済事務所前でテープカットによる開所式を行った後、市内ホテルにおいて、大連市等から来賓をお招きし、開所記念祝賀会を行った。

#### (1) 開所式

日時：平成17年5月23日(月) 16:00～16:40

場所：遼寧省大連市 国際金融大廈(旧 中銀大廈) 13F 岩手県・宮城県両県事務所前

出席者：約30名

(来賓) ・遼寧省政治協商委員会副主席 張 成倫(ちょう せいりん)  
・大連市副市長 邢 良忠(けい りょうちゅう)

・在瀋陽日本国総領事館

在大連出張駐在官事務所長 根岸 和時

(主催側) ・岩手県知事 ・岩手県議会議長  
・宮城県知事 ・宮城県議会議長 他

内容：両県知事挨拶(宮城、岩手の順)

大連市 邢(けい) 副市長挨拶

テープカット

記念品贈呈(遼寧省及び大連市から岩手県及び宮城県へ)

事務所披露

#### (2) 開所記念祝賀会

日時：平成17年5月23日(月) 17:30～20:00

場所：遼寧省大連市 フラマホテル大連 グランドボールルーム

出席者：約400名

(来賓)

・遼寧省政治協商委員会副主席 張 成倫(ちょう せいりん)

・大連市副市長 邢 良忠(けい りょうちゅう)

・在瀋陽日本国総領事館 在大連出張駐在官事務所 所長 根岸 和時

・駐大連日系企業・団体等 ・駐大連自治体事務所

・岩手県関係進出企業 ・宮城県関係進出企業 ほか

(主催側)

・岩手県知事 ・宮城県知事 ・岩手県議会議長 ・宮城県議会議長

・岩手県関係ミッション団、企業等 ・宮城県関係ミッション団、企業等

## 2 岩手県と中国医科大学との基本協定の締結について

5月24日、岩手県と中国医科大学とにおいて、医療分野における国際交流推進のため、相互に協力する旨の協定を締結した。

### (1) 協定締結

日 時：平成17年5月24日(火) 15:15～15:45

場 所：遼寧省瀋陽市 中国医科大学教育館1階会議室

出席者：(遼寧省及び中国医科大学側)

- ・遼寧省外事弁公室副主任 趙 建国(ちょう けんこく)
- ・中国医科大学学長 趙 群 (つあお くん)
- ・ " 副学長 韓 民堂(はん しんたん)
- ・ " 国際交流部長 才 越 (ちあい ゆえ) ほか16名

(岩手県側)

- ・岩手県知事 ・保健福祉部長 ほか6名

### (2) 協定書 別紙のとおり

## 3 日中経済協力会議への参加について

5月25日～26日に開催された日中経済協力会議に参加し、岩手県知事が基調報告を行った。

### (1) 会議概要

日 時：平成17年5月25日(水)～5月26日(木)

場 所：遼寧省瀋陽市 遼寧友誼賓館等

主 催 者：(中国側)遼寧省人民政府、吉林省人民政府、黒龍江省人民政府、  
内モンゴル自治区人民政府

(日本側)日中東北開発協会

- 目 的：・日本と中国東北地方との経済交流促進のための意見交換・提言
- ・中国東北3省1自治区及びわが国各地域間の協力関係強化
  - ・具体的な日中協力プロジェクトの創出

### (2) 基調報告について

内容要旨：岩手県の産業振興の取組みや中国との交流状況を紹介するとともに、岩手県大連経済事務所を拠点とした日中相互の発展につながる経済・技術・観光の交流の積極的な展開について報告した。

その他の基調報告者：

(中国側)瀋陽市長、国務院東北振興弁公室代表、東北3省1自治区の代表

(日本側)日中東北開発協会特別顧問、宮城県知事、東北経済連合会会長

## 4 チャーター便の運航について

開所式に合わせて、国際チャーター便を運航し、岩手と大連双方の観光の交流を図った。

### (1) 岩手から大連へ

搭乗者 169名

フライト（現地時間）

<往路> 5月20日(金) 花巻 13:50 発 大連 16:00 着

<復路> 5月25日(水) 北京 7:40 発 花巻 12:00 着

## (2) 大連から岩手へ

搭乗者 181名

フライト（現地時間）

<往路> 5月20日(金) 大連 7:10 発 花巻 11:45 着

<復路> 5月25日(水) 花巻 14:50 発 大連 16:40 着

主な訪問先

八幡平、小岩井農場、盛岡手づくり村、中尊寺、花巻温泉 など

歓迎レセプション

日 時 : 5月24日(火) 18:30~20:30

場 所 : 花巻温泉 ホテル花巻

出席者 : 「大連岩手の翼」訪日団（団長：関淑娟大連市旅游局副局長）

岩手県副知事 竹内重徳、岩手県観光団体関係者ほか 計 約210人

内 容 : 鹿踊りの披露、岩手と大連の書家による作品交換

## 5 経済交流・観光ミッションについて

このチャーター便を利用して、5月20日から25日まで大連市、北京市の企業等を視察する以下のミッションを派遣した。

### (1) 経済交流ミッション

食品・物流コース

参加者数 : 38名 【 団長：鈴木 宏延 氏（中小企業団体中央会会長） 】

主な訪問先： 港湾・物流施設（遼寧省大連海洋漁業公司等）、マイカル大連商場、大連経済事務所、GAP・HACCP対応の加工場、水産研究所鮑養殖場、イトーヨーカ堂、中国水産流通与加工協会

GAP：適正農業規範（農産物を生産から流通まで適正に管理する方法）

HACCP：危害分析及び重要管理点（安全性を確保する食品の衛生管理の方式）

工業・情報・物流コース

参加者数 : 62名 【 団長：村田 源一郎 氏（岩手日報社会長） 】

主な訪問先： 大連経済事務所、大連保税区・輸出加工区（アルプス物流、アイリス・オーヤマ）、大連大連経済技術開発区、スーパー・百貨店、大連ソフトウェアパーク、大連理工大学、中関村サイエンスパーク、ジェットロ北京センター

### (2) 観光ミッション

参加者数 : 20名 【 団長：渡辺 勉 氏（花巻市長） 】

実施事業 : 「大連・岩手・宮城観光の夕べ」(22日、中国側18団体、34名出席)、「北京・岩手観光の夕べ」(24日、中国側15団体、20名出席)を開催し、現地旅行会社等を対象に本県の観光資源を紹介した。

主な訪問先： 中国国際航空公司北京本社